

秋保大滝植物園だより No.17 春号

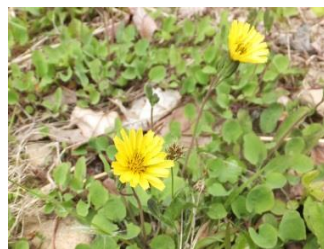
園内に咲く四季折々の花や色とりどりの実、季節を告げる生きものなどの自然の情報を、季節をおってお届けします。
今回は秋です。尚、バックナンバーは(公財)仙台市公園緑地協会ホームページ「杜のひろば」よりダウンロードできます。



ニガイチゴ【苦苺】 (ゴガツイチゴ)
花：5月中旬～下旬
実は食べられるが苦みがある。



アカマツ【赤松】(メマツ)
花：5中～下旬
樹皮が赤いのが特徴。実は2年目に熟す。



イワニガナ【岩苦菜】(ジシバリ)
花：5中～6月
田のあぜや畑、山地のくずれた所にも生える。



ニオイタチツボスミレ【匂立壺菫】
花：5月上旬～下旬
和名は花に芳香があり、姿がたちつぼすみれに似ている事による。



オオヤマザクラ【大山桜】
花：4月中旬
桜のなかでは園内で一番に咲く。花色が濃い



コナラ【小楠】(ホウソウ)
花：5月中旬～下旬
雑木林の代表的な植物。若葉を広げると同時に開花する



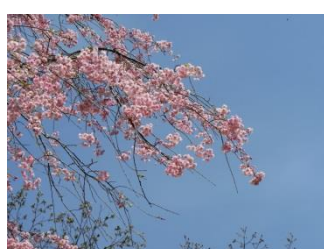
キランソウ【金瘡小草】
花：4月～5月
別名：地獄の釜の蓋、春の頃葉のわきに濃紫色の花をつける



チゴユリ(稚児百合)
花：5月上旬～下旬
和名は稚児ユリで、その姿が小さくかわいらしいことによる。



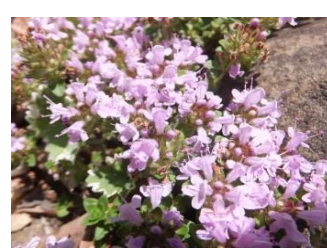
ウラジロノキ【裏白の木】
花：5月中旬～下旬
葉の裏が白いのが特徴。果実は赤く熟す。



ヤエベニシダレ【八重紅枝垂】
品種 花：4月中旬～下旬
花卉の数が15～20枚。枝が枝垂れて咲く。



トリガタハンショウヅル【鳥形半鐘蔓】
花：5月中旬～下旬
蔓性。秋保周辺の野生のほとんどはこの種。クレマチスの仲間。



イブキジャコウソウ【伊吹麝香草】
品種 花：5月上旬～下旬
ハーブのひとつで、良い香りがある。木に分類される。



ウワミズザクラ【上溝桜】(ハハカ)
花：5月上旬～下旬
白いブラシのような花が咲く。実は晩夏に赤から黒に熟す。



シロバナヤマフジ【白山山藤】(シロカピタン) 品種
花：5月上旬～下旬 蔓は左に巻く。



コメツブツメクサ【米粒摘草】 帰化
花：5月中旬～6月上旬
ヨーロッパ、西アジア原産の1年草、日本には明治の後期に渡来した。



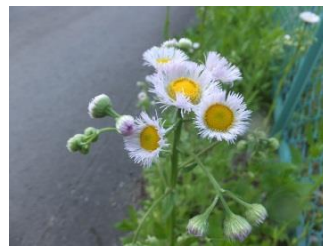
ドワーフ・ビアーデットアイリス
品種 花：5月上旬～下旬
ジャーマンアイリスよりも、丈が低い。アイリスの中では早く開花。



ウゴツクバネウツギ
【羽後衝羽根空木】
花：4月下旬～5月下旬
ツクバネウツギの変種。



ケカマツカ【毛鎌柄】
花：5月中旬～6月上旬
直径8～9ミリの小さな白い花が集まって咲く。葉や花柄に毛が多い。



ハルジオン【春紫苑】 帰化
花：5月上旬～6月上旬
初め、観賞植物として輸入し、東京で栽培していたものが戦後、都市周辺を中心に各地に広がり野生化。



キリギリス(蝻、蝻、蝻)
発生：5月上旬～
これは2令幼虫。ムチ状の長いヒゲを持つ。春から秋まで観察できる。